

A-1 事例の概要

自分が担当する2年生から5年生の1クラスずつに体育及び鉄棒を使っての運動に関する意識調査を実施した。その結果は次の通りである。

| | 体育が好き | 鉄棒が好き | 鉄棒を使って遊ぶ |
|-----|-------|-------|----------|
| 2年生 | 100% | 85% | 38% |
| 3年生 | 100% | 59% | 65% |
| 4年生 | 100% | 64% | 88% |
| 5年生 | 100% | 64% | 36% |

体育は全員好きだと思っているが、鉄棒が好きだと思っている子どもは2年生では多いが、3年生以上では約6割程度である。少しずつ技が難しくなることに加え、子どもたちの主な理由としては、「落ちたりしてこわい」、「逆上がりができない」、「おなかや足が痛い」などが挙げられた。一方好きだと思っている子どもの理由は、「新しい技に挑戦できる」、「逆上がりができる」、が主で、「できるようになったときうれしい」「上手にできる」なども少数あった。

4年生では、郡市の器械運動交歓会があるため、鉄棒に親しむ機会が増える。授業はもちろん、放課後も学年で練習するなど交歓会に向けての取り組みが、子どもの意欲を高めていると思われる。

鉄棒が好きになるために、以下㉗～㉚について、4年生の実践や器械運動交歓会への取り組みについて、述べていきたいと思う。

